



櫛北小だより



学校教育目標「ゆたかな心もち たくましく生きる」

<http://www.kita.m-alps.ed.jp/>

発行：校長室 2019. 10. 30 (No. 6)

ドレミファ発表会

子どもたちが決めた今年のテーマは「新しい時代 令和のメロディーをかなでよう」です。長い伝統がある発表会にも、子どもたちは新しい気持ちで取り組んで行こうという思いがあふれています。

めあては「心をひとつにすてきな音色をとどけよう」。そのための約束として「他の学年が発表している時は静かに聞く」「発表が終わったら大きな拍手をおくる」「自分たちの発表の時は全力でがんばる」を決めました。子どもたちは、よく考えているなあ、と感心します。

学年ごと音楽の時間や特設の練習時間、休み時間を使って練習を重ねてきました。家で練習をしてきたこともありました。



また、全校練習も何度かおこなってきました。みんなで一つの作品を作り上げていくことは、とてもすばらしい体験になります。

また、全校練習も何度かおこなってきました。みんなで一つの作品を作り上げていくことは、とてもすばらしい体験になります。

年々、行事にかける時間が以前のように取れなくなっているのが学校の現状ですが、限られた時間の中で精い

っぱい取り組んだ子どもたちのようすをご覧になってください。

6年生 陸上記録会で大活躍

秋季大運動会で、競技に演技に係活動にと大活躍した6年生が、10月23日（水）に陸上記録会でも大活躍しました。

運動会が終わったあと、体育の時間や放課後を使って練習をしてきました。じゅうぶんな時間は



とれなかったと思いますが、早朝の練習もおこないながら、記録が更新できるように取り組んできました。子どもたちそれぞれが出場種目を選び、記録への挑戦をしてきました。

5月末におこなった櫛形地区小学校6年生の球技大会はチームワークでの競技でしたが、陸上記録会は個人の競技です。櫛形・若草・甲

西地区、全9校による記録会。自分で目標を立て、それに向かって練習をするという、大切な経験をする事ができたはずです。経験を通して一步一步、成長をしていってほしいです。

陸上記録会で、子どもたちの活躍するようすを写真に撮っていたところ、ふと空を見ると、青空をバックにして羽ばたいている火の鳥のような雲がありました。子どもたちの成長を見守っているようでした。



5年生 校外学習

9月のことになりますが、5年生は校外学習で「日産車体 湘南工場」(神奈川県平塚市)と「神奈川県立生命の星・地球博物館」(小田原市)を訪ねました。

自動車工場の見学は、5年生が社会科の授業で学習する自動車産業についての理解を深めるためのものです。昨年まで行っていた工場が見学を受け入れられなくなったため、今年度から新しい見学先となりましたが、充実した見学ができました。

5年生にとっては初めて県外に出る校外学習になります。この経験が、来年度の修学旅行での見学につながっていくことと思います。



3年生 高齢者体験



3年生は総合的な学習の時間に、高齢者の疑似体験をして学習を深めました。

南アルプス市社会福祉協議会の職員の方々とボランティアの方々に協力していただきました。

目が見えにくくなったり、耳が遠くなったり、体がゆっくりとしか動かせなくなったりした状態に器具を使って疑似的になって、歩行、階段の昇降、お金を数える、字を読む等の行動がどういうふうにたいへんになるかを体験しました。

核家族化で、おじいちゃん、おばあちゃんといっしょに生活していない子どもたちも多いことでしょう。高齢者を理解し、やさしくできる子どもたちになってほしいと願います。

アルミ缶回収 ご協力ありがとうございます



2学期から始まったPTA活動のアルミ缶回収。朝、校門のところに立っていると、時々、子どもたちが手にアルミ缶の入った袋をぶら下げて登校してきます。

子どもたちが持ってきてくれたアルミ缶は中庭の袋に集めています。まだ総量は多くありませんが、少しずつたまってきています。校舎東の大型容器には、家の方が持ってきてくださったアルミ缶がたまってきています。

息の長い活動として、続けていければと思います。ご協力ありがとうございます。